

## 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること

### 【教職指導の取組】

教育・学生生活委員会の下に工学部・工学府教育委員会、農学部・農学府教育委員会、生物システム応用科学府学務委員会、連合農学研究科代議委員会、教職打ち合わせ会を設置し、教職課程の運営管理及び教育実習・介護等体験の指導管理、教育実習校・介護等体験施設との連絡調整、教育実習における成績評定等の管理点検を行い、教職課程の質の向上を図っている。

また教職担当教員が学務課及び各地区学生支援室と連携し、教職科目の履修相談、教育実習・介護等体験の事前事後指導、教育実習巡回を行っている。

教職指導の内容：教職課程の履修相談には教職担当教員が常に応じられるようにしている。また教育実習指導に関しては、事前指導では必ず学習指導案作成や模擬授業を課すなど実践的指導力の向上に努めている。教育実習中は適宜実習巡回を行っている。また事後指導では教育実習の振り返りを課している。さらに教員採用試験対策に関する相談および講座開設を行い、ほぼ例年、現役合格者を輩出している。

### 【学校、地域社会等との連携、協力に関する取組】

#### (1) 地域の学校現場との連携

##### 「E S D 塾」

2018年度より府中市内の全中学生向けに、「E S D 塾」を開講し、毎週放課後の学習支援を行っている。小中高校教員のニーズに合った研修講座を提供し、学校現場で求められる要求に大学が応えられるよう尽力している。

##### 「おもしろ科学教室（F A S S）」

特定非営利活動法人府中市市民活動支援センター、特定非営利活動法人地域教育ネット、東京外国語大学大学院比較教育学研究室と本学との共催により、市内在住の小中学生を対象に、教職履修学生が立案した科学実験プログラムを実施している。

実験の様子についても希望者に対しては見学可とし、地域社会との連携を図っている。

#### (2) 学校現場における体験活動・ボランティア活動等

##### 「明星中学校・高等学校との教育連携」

- ・本学の1・2年生が明星中学校の授業を見学している。
- ・本学教職履修学生が、中高生向けに「科学体験講座」を開講している。
- ・本学教職履修学生が中学生向けに研究内容の発表を行っている。
- ・本学教職履修4年生が教育実習生受け入れてもらっている。
- ・工学部教職履修4年生が高校生向けに卒業研究の内容を分かりやすくレクチャー

する講座を行っている。

「都立農業学校との教育連携」

- ・農学部教職履修学生4年生が高校生向けに卒業研究の内容を分かりやすくレクチャーする講座を行っている。

「都立園芸学校との教育連携」

- ・農学部教職履修学生4年生が、都立園芸高校からの依頼を受けて、出張授業を行っている。

「東京農工大学創立記念・小金井キャンパス祭（工学部）での催し」

- ・2019年度より開催されることとなった小金井キャンパス祭において、教職履修学生が、小金井市教育委員会の後援のもと、近隣の小学生を対象に科学体験講座「サイエンスマルシェ」を開講した。